

長良川と生活

『写真提供～岐阜市、全農岐阜』

・憩いの場

恋人の聖地 “長良川プロムナード”

長良橋から上流へ1.3kmの川沿いの道は遊歩道として整備され、長良川や金華山を見ながら散策できます。



鵜飼開催期間中はライトアップされた岐阜城を背景に鵜飼を間近で見られるよ。長良川プロムナードは、「恋人の聖地」にも選ばれた新しいデートスポットなんだ。

日本の水浴場88選

岐阜市を流れる長良川は、河川では唯一「日本の水浴場88選」に選ばれていて、夏になれば、川原は水遊びを楽しむ人々で賑わいます。

毎年7月16日に「川まつり」が行なわれてから川開きになるんだよ。川で泳ぐ時は充分気をつけようね！



・食文化

美味しい水

長良川中流域が「日本名水100選」に選ばれています。中流域の岐阜市付近では地下を長良川の伏流水が流れており、良質の地下水を汲み上げて上水道として供給している他、一部では自家井戸で汲み上げて飲料水として利用しています。



清流 長良川の雫



川まつり「ぼんぼり船」

川の恵み

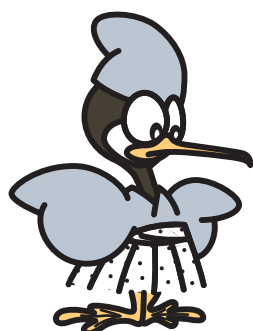
清流長良川には多くの魚が生息しており、特に夏場の鮎が有名です。また、長良川の伏流水を利用したお酒などもあります。



日本泉「織田信長」

・農業

長良川からの豊富な水量と、良質な土壌により岐阜市内では米を中心に果樹栽培（柿・梨・葡萄）が盛んです。他に野菜栽培（枝豆、大根、玉ねぎ、守口大根）、ハウスイチゴも盛んです。特に枝豆は日本一の出荷量を誇り、今日では枝豆を使用したお土産物も多く作られるようになりました。



特に枝豆は、京阪神地区でブランド品として、最高級の扱いを受けているんだ！



このように「長良川」はわたしたちが生活する上で、様々な恩恵をもたらしてくれます。日々の生活やレジャー活動などの調和のとれた素晴らしい清流です。住民ひとりひとりが「長良川」に対する知識を深め、次世代へと残していかない大切な宝としてとらえ、住民生活と清流との調和を尊重し、清流と共生する地域社会を創っていかねばなりません。

長良川を生かした “ぎふのまちづくり”